A vibrant, futuristic cityscape with towering skyscrapers, flying cars, and digital interfaces. The scene is filled with advanced technology and artificial intelligence. In the foreground, a hand holds a smartphone displaying a green interface, while another hand holds a smartphone with a red interface. A large, metallic robot stands in the middle ground, and several smaller robots are visible. The sky is filled with flying cars and green laser beams. The overall atmosphere is one of high-tech innovation and progress.

# AI NOW

～ AIの“今”を伝える雑誌～

# -Contents-

## 「AIの“今”を伝える雑誌」

今、AIはさまざまな場面で使われています。しかし、その技術は“完璧”とはいえません。

正しいことを言うこともあれば、おかしいな答えを平気で返してきます。

それでも、この未熟さのなかに可能性がある、私たちは思います。

04 AIとともに生きる  
2050年の学生生活

08 未来を動かす  
AI時代の新職業

14 どこまで知ってる？  
AIリテラシークイズ

18 コンテンツ制作で  
使用されているAI

24 対決！  
AI vs. 人間

34 AIが社会を支える時代

40 必見！  
AIお悩み相談とAI活用術

44 生成AI相性診断

この雑誌の表紙と  
目次ページ・・・  
じつは生成AIを使って  
作りました！

## 【プロンプト】

### “表紙”

表表紙・30年後の近未来+ツール・発展した社会。  
AIっぽさを入れる・A4サイズ、バーコードはなし。  
雑誌は右綴じで制作・文字は入れないでイメージ画像のみ。

### “目次ページ”

目次のページの背景画像・30年後の近未来+ツール・発展した社会。  
AIっぽさを入れる・A4サイズ・バーコードはなし・見開きページで制作。  
文字は入れないでイメージ画像のみ。

使用した生成AI：Adobe Firefly



AI教師が個々の理解度に合わせた授業を展開し、学生の学びを深める。

## AIとともに学ぶ教室

教室では、AI教師が個々の理解度や興味に合わせた授業を展開。リアルタイムでのフィードバックや、VRを活用した体験型学習により、学生の学びは深まります。また、AIは学生同士のディスカッションを促進し、協働的な学習環境を構築します。

## 放課後のAI活用と自己生成

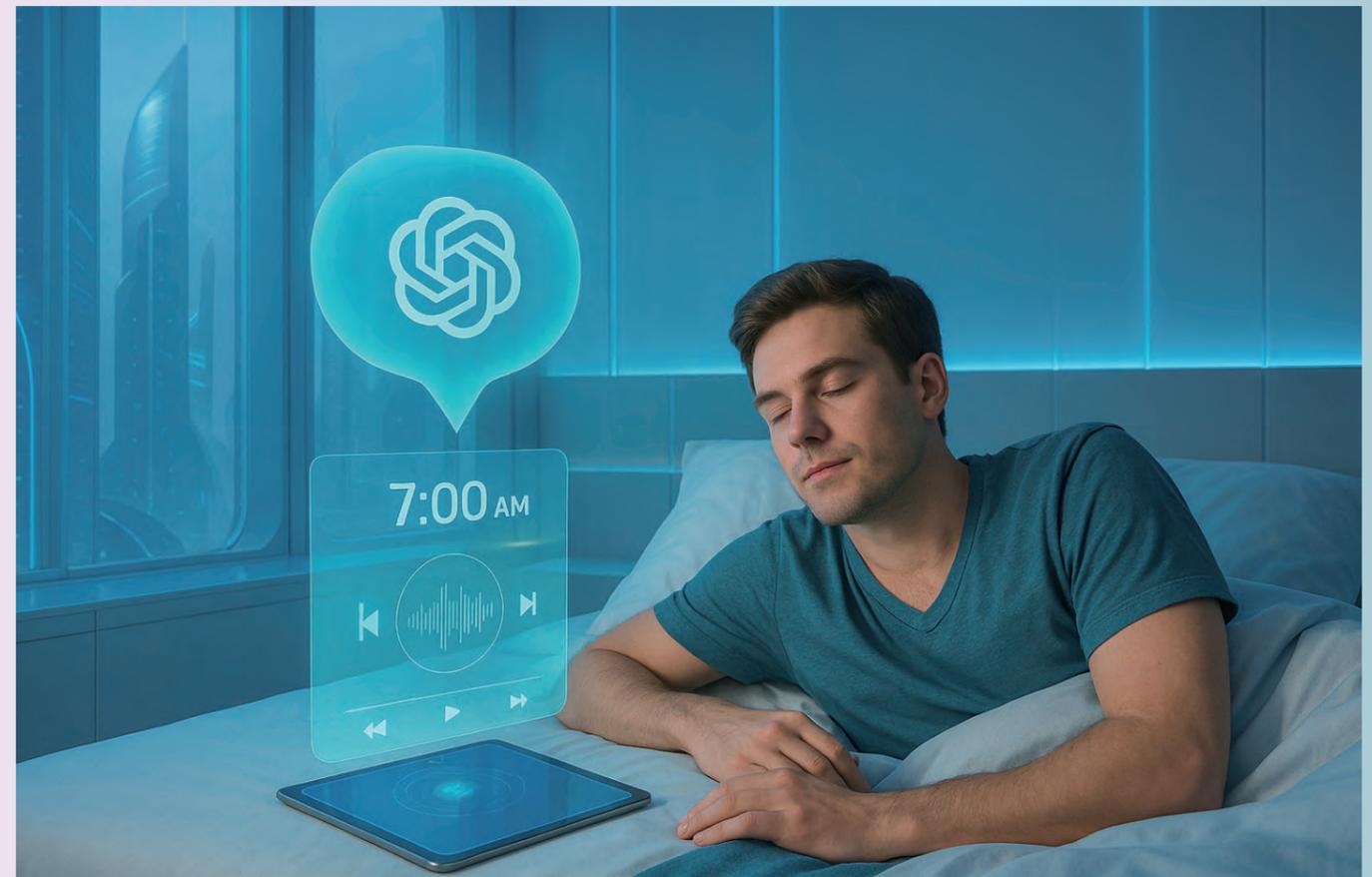
放課後、学生はAIとともにプロジェクトに取り組みます。AIは情報収集や分析をサポートし、学生は創造的な解決策を導き出します。また、AIは学生の感情やストレスをモニタリングし、メンタルヘルスの維持にも貢献。このように、AIは学生の自己成長を多面的に支援します。



AIと協力して課題解決型プロジェクトに取り組み、実践的なスキルを習得。

# AIとともに生きる 2050年の学生生活

未来の学生生活って、どんなふうになるんだろう？  
そんな疑問から、この企画を考えました。自宅から大学の教室や放課後まで、  
AIとともに過ごす一日をイメージして、文章や画像を使って表現します。



AIアシスタントが最適な目覚ましタイミングを計算し、心地よい音楽とともに起床をサポート。

## 朝の目覚めとAIアシスタント

2050年の朝、学生はAIアシスタントによって最適なタイミングで目覚めます。睡眠の質や起床後の予定に基づき、心地よい音楽で起床をサポート。朝食の提案や一日のスケジュール管理もAIがおこない、効率的なスタートを切ります。

# AIにインタビュー?

## 自分の書いた企画について聞いてみました



この企画を考えるうえで大変だったことはなんですか？

細かい文字数やターゲット層、画像なども作成するよう指示されました！ 読者目線で整理しつつ、企画を完成させるのは正直骨が折れましたが、そのぶんやりがいもありました！



なるほど～。こちらも細かく指示をしましたからね…。ところで、AIが『AIの一日』を想像する、というのは難しかったですか？

正直、ちょっとだけ悩みましたね。AIが自分の“生活”を想像するのは不思議な感覚でした。どこまで人間っぽく、どこまでAIらしく描くか。そのバランスには気がつけました！



そうだったんですね！ AIにAIを描かせる、なんてメタですが、想像以上にきれいに仕上がっていて感動しました！

### ゼミの指導教員からのコメント 元・光文社の編集者！



〈プロフィール〉  
 ・名前：本多悟先生  
 ・所属：江戸川大学 メディアコミュニケーション学部 マス・コミュニケーション学科 教授・学科長  
 ・研究分野：社会学  
 ・専門分野：編集出版論、文章表現  
 ・担当教科：ことばと表現（書きことば）、ことばと表現（話しことば）、出版論I・IIほか

バツと見た印象は、「少し地味なページに仕上がったな」というものでした。雑誌の巻頭を飾るページなので、もっとインパクトがあったほうが良いと思い、背景の色と写真の大きさは担当するゼミ生にお願いして少し変えてもらいました。AIが生成したイラストに登場する人物も学生というよりはサラリーマン。細かい突っ込みを入れるとキリはありませんが、便利な時代になったものですね。

文章だけではなく、  
画像や文章の細かい位置まで  
決めているよ！

前のページの企画  
じつはAIが考えて執筆していました！

AIが考える2050年の『AIの一日』とは？



＜アンちゃん AIの案内係＞

じつは…前のページの「AIとともに生きる2050年の学生生活」の企画、AIが考えて原稿を書いたものなんです！  
 テーマと条件を細かくきちんと伝えたら、構成も内容も理想どおりになりました！  
 このページでは、制作過程やAI本人(?)へのインタビューを紹介します。

### プロンプト

専門ゼミナールの活動でAIについての雑誌を企画しており、掲載企画の一環でAIが作った雑誌企画を載せる予定なので、以下のプロンプトのとおりに考えてほしい。

- ・「AIの一日」について2050年の学生であると仮定して企画を立てて
- ・AIの成長スピード・倫理観は捨てる方向でどこまで進むか
- ・ラフレイアウトも決めて
- ・タイトルと小見出しとキャプションを考えて
- ・文章だけでなく画像も企画に合ったものを生成して
- ・文章と画像の配置も決めて
- ・A4サイズ計48ページであり、この企画は見開き2ページのみ使用
- ・文字数は1,000文字以上1,500文字以内
- ・読者ターゲットは2026年のオープンキャンパスに来校する高校生および保護者で任意配布
- ・雑誌は右綴じで制作して

文字数やターゲット、  
発行目的など細かく指示を  
しているよ！

### ChatGPTの回答

● 小見出し案  
 1. 朝の目覚めとAIアシスタント  
 2. AIと共に学ぶ教室  
 3. 放課後のAI活用と自己成長

### 画像企画案

画像1: AIアシスタントと共に目覚める学生  
 キャプション:  
 「AIアシスタントが最適な目覚ましタイミングを計算し、心地よい音楽と共に起床をサポート。」

● レイアウト案 (見開き2ページ)  
 左ページ  
 ・ 上部: 画像1  
 ・ 下部: 本文①「朝の目覚めとAIアシスタント」  
 右ページ  
 ・ 上部: 画像2  
 ・ 中央: 本文②「AIと共に学ぶ教室」  
 ・ 下部: 画像3  
 ・ 最下部: 本文③「放課後のAI活用と自己成長」

● 企画の目的とターゲット  
 目的: AIと共に生きる未来の学生生活を描き、読者に新たな視点を提供する。  
 ターゲット: 高校生および保護者 (OC未就者)  
 ※大学公式サイトでPDF版公開予定 (非営利雑誌)

AIを誰もが直感で使える形に落とし込む設計者▷

## AIデザイナー

AIと人が自然に触れ合えるように“体験”をデザインする人。ビジュアルや使いやすさを追求し、テクノロジーに温かみを与える。冷たい情報の塊に親しみやすさという命を吹き込み、誰もが直感的に恩恵を享受できる世界を描き出す。高度な知能を「魔法」のままにせず、日常に溶け込む心地よい手触りへと変換する。使う人の感情に寄り添い、驚きと喜びを設計するその感性が、人と技術の距離を劇的に縮めていく。最先端の論理を優しさを包み込み、誰も取り残さない未来へのインターフェースを創り上げるのが彼らの役割だ。



# 未来を動かす AI時代の新職業

AIが仕事に本格的に活用され始めたのは、おもに2010年代以降の「第三次AIブーム（現在のブーム）」に入ってからである。以来、さまざまな仕事でAIが活用されるようになり、AIを使う新しい職業も生まれてきた。AI関連職種それぞれの特色を紹介する。

◁データを整え修正、最適化して土台を築く整備士

## データエンジニア

AIが学ぶための“データの道”を整える裏方ヒーロー。大量の情報を整理し、安全で使いやすい形に整備するスペシャリスト。混沌としたデータの海に秩序を与え、淀みのない循環を生み出すその仕事は、まさに現代のインフラ構築だ。どんなに優れた知能も、磨かれたデータという糧がなければ輝けない。泥臭い作業を厭わず、堅牢なシステムを築き上げる情熱が、AIの精度と信頼性を根底から支えている。表舞台の華やかさを影で支える彼らの矜持が、進化の速度を加速させ、未来への最短ルートを切り拓く。



◁AIという脳を作り、育てる技術者

## AIエンジニア

AIの頭脳をつくる技術者。データを学ばせて考える仕組みを作り、アプリやロボットにAIの力を吹き込む。コードで未来を動かす“AIの職人”だ。単なる計算の羅列に命を宿し、不可能を可能へと書き換えていく。彼らが紡ぐアルゴリズムは、やがて世界の解像度を高め、人々の暮らしをより豊かで鮮やかなものへと変えていく。正解のない問いに挑み続け、論理と感性を融合させてまだ見ぬ最適解を導き出す。その手から生まれる知能が、次なる時代のスタンダードを創り出すのだ。



何をAI化するかを決める司令塔▷

## AIプランナー

「どんなAIをどう使うか」を考える企画の司令塔。技術者とビジネスの橋渡し役として、AIの活かし方をデザインする。現場の熱量と最先端の知性を結びつけ、夢物語を現実に落とし込むシナリオライターだ。技術の限界を見極めつつ、人間の可能性を最大化するその手腕が、停滞した業界に風穴を開ける。単なる導入で終わらせず、文化として根付くまでを伴走し、組織のDNAをアップデートしていく。俯瞰した視点と現場への深い愛で、AIと共に歩む新しい日常をプロデュースする。



データから未来や勝ちを導き出す探偵▷

## データサイエンティスト

膨大なデータのなかから“真実”を見つけ出す探偵のような存在。数式と分析で、企業の課題を解き明かし、次の一手を導く。ノイズに隠れた微かな予兆を逃さず、点と点をつなぎ合わせて確かな戦略へと昇華させる。その洞察は、直感や経験を超えた客観的な指針となり、暗闇を進む組織の行く手を照らす光となる。数字の羅列から社会の鼓動を読み解き、価値ある決断を支える。知性と執念でビジネスの常識を塗り替え、データに血を通わせるのが彼らの使命だ。



画像はイメージであり、生成には Gemini を使用しています。

# AI DRIVES THE FUTURE



◁ AI で売れる仕組みを最適化する、デジタル戦略家  
**AI マーケター**

AI を駆使して市場を読むデジタル戦略家。データでトレンドを予測し、AI で広告や PR を最適化。流行をつくる仕掛け人。無数に飛び交う消費者の声をリアルタイムで解析し、次に沸き起こる熱狂の火種をいち早く特定する。彼らが描く戦略は、単なる情報の拡散ではなく、一人ひとりの心に深く刺さる体験のパーソナライズだ。アルゴリズムが弾き出した「今、求められているもの」を、創造的な言葉とビジュアルで彩り、世の中の空気感さえも塗り替えていく。点在するデータから時代のうねりを読み解き、偶然のヒットを必然の成功へと変える、デジタル時代のプロデューサーだ。

AI と共作して、文章を生み出す編集者▷  
**AI ライター**

AI と一緒に文章を生み出す新時代の書き手。生成 AI を使って記事やコピーを磨き上げ、人間の感性で最後の一手を決める。膨大な語彙の海から瞬時に最適なパーツを拾い上げ、物語の骨組みを最速で組み上げる共創のパートナー。しかし、そこに宿る温度感や、読者の心に深く刺さる「魂の言葉」を選び取れるのは、血の通った人間だけだ。AI の圧倒的な出力と、人間にしか描けない情緒を掛け合わせ、言葉の可能性を極限まで押し広げる。テクノロジーを筆に変え、まだ見ぬ共感と感動を紡ぎ出すクリエイティブの編集者である。



◁ AI の新しい理論や可能性をゼロから発明する科学者  
**リサーチサイエンティスト**

AI の新しい可能性を切り開く研究者。理論やアルゴリズムを生み出し、まだ誰も見たことのない技術を探求する。知の最前線に立ち、未踏の領域に論理の根を打ち込む冒険者だ。既存の限界を疑い、数式という言葉で未来の設計図を書き換えていく。その孤独な思考の果てに見出したひらめきが、数年後の世界を変える巨大な潮流の源流となる。不可能を可能にするための「なぜ」を突き詰め、人類の知性を拡張し続ける情熱。飽くなき好奇心で真理を追い求めるその背中が、技術の地平線をどこまでも押し広げていくのだ。

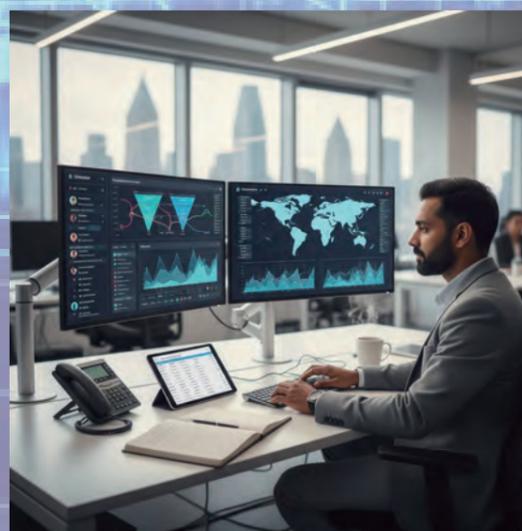
データと AI で人の可能性を最大化する仕掛け人▷  
**AI 人事**

AI 人材を見極め、育て、チームを支える人。技術も人も理解し、働く環境を整える“AI 業界のコンシェルジュ”。個々の才能が最大限に火花を散らす場所を創り、孤独になりがちな専門家たちを結束させる絆の構築者だ。技術の進化に負けないスピードで人の成長に寄り添い、キャリアの羅針盤となって進むべき道を示す。組織の壁を溶かし、心理的安全性を担保することで、創造性が途切れない文化を醸成していく。誰よりも未来を信じ、人を信じるその献身が、チームをただの集団から「奇跡を起こすプロフェッショナル」へと進化させるのだ。



◁ AI の限界を超え、未知の技術を探究する探検家  
**AI リサーチャー**

世界中の最新 AI 研究を追いかけ、自社の開発に活用するブレン。論文と実験を武器に、AI の進化を現場へつなく。秒進分歩で塗り替えられる知の最前線に食らいつき、複雑な数式の奥に眠る「実用性」を鋭く見抜く。抽象的な理論を、具体的に動くプログラムの鼓動へと翻訳していくその手腕は、組織にとっての羅針盤だ。世界中の英知を収集し、泥臭い実験を繰り返すことで、理論上の空論を社会を変える力へと昇華させる。知識の断片をイノベーションの火種に変え、技術の未来を今この場所に手繰り寄せる。



◁ データから売れる方程式を見つけ出す、営業の軍師  
**AI セールスアナリスト**

営業データを AI で分析し、売上アップのヒントを導く。数字の裏に隠れた“買いたくなる理由”を見抜く分析の達人。膨大な成納と失注の記録を羅列として終わらせず、顧客の心理が動いた瞬間を鮮やかにあぶり出す。季節の移ろいや市場の揺らぎさえも変数として捉え、データが示す「答え」を、現場が即座に動ける「武器」へと変換する。直感に頼っていた営業の勘所を、誰もが再現できる確かな戦略へと進化させ、組織全体の勝率を劇的に上げていく。冷徹な分析の先に、人の心に響く最高の提案を見出し、ビジネスの成功を確信へと変えるのが彼らの矜持だ。